

## JWLI (The Japanese Women's Leadership Initiative ) FORUM

### 開催のお知らせ

3月3日のNHKニュースで、2月27日から開催されている第56回、国連女性の地位委員会(CSW)について、以下の通りの紹介がありました。

『ニューヨークの国連本部で開かれている、「女性の地位委員会」では、3月2日、日本政府代表を務める、十文字学園女子大学の橋本ヒロ子副学長が演説しました。この中で、橋本氏は「東日本大震災は、防災、被災者支援、そして復興で、女性が果たす役割の重要性を改めて認識する契機となった。特に女性たちの非営利組織が、政府への提言などで積極的な役割を果たしてきた」と述べました。

そのうえで、「日本は、震災で得られた経験や教訓を共有し、災害対応についてよりよい制度を作るよう、国際社会に促したい」として、来週、委員会に決議案を提出する考えを示しました。』(NHK ニュースより抜粋)

国連の場において、国際的なメッセージとして強調されたように、日本社会で、まさに今、時代の重要なトピックスのひとつが、**女性のリーダーシップと、非営利分野の果たす大きな役割**と言えます。

NPO 法人 BPW 連合会が日本でのパートナーを務める、**JWLI プロジェクト**は、まさに、この二つの重要なトピックスを取り上げ、時代を先取りしたプロジェクトです。JWLI プロジェクトは、「日本女性指導者育成支援事業」として、展開されています。

来る4月7日と4月8日、いよいよJWLIプロジェクトの一環であるJWLIフォーラムが開催されます。

### JWLI Forum その背景と主旨

- ◆ JWLI (The Japanese Women's Leadership Initiative) は、日本の社会と経済の発展の為に、リーダーとして活躍を目指す日本女性達を支援するプロジェクトです。
- ◆ この事業は、アメリカ・ボストン在住の日系フィランソロピスト(慈善事業家)である フィッシュ厚子氏が、母国日本の女性達のために立ち上げました。フィッシュ・ファミリー財団の理事として、日本女性の為に出来る事をしたいとの、彼女の熱い思いが、5年前に、ボストンでのリーダーシップ研修のフェロープログラムとなりました。
- ◆ ボストンでの研修は、アメリカにおける社会貢献の在り方と、女性のリーダーシップについて学ぶ1カ月のプロフェッショナルな集中プログラムです。この分野で、大きな役割も持つ非営利の様々な組織や活動及び経営についてを学び、アメリカで社会起業家研修でトップ10に選ばれた、シモンズカレッジ・マネージメントスクールでの管理職女性リーダーシップ研修に参加します。
- ◆ 2010年からは、研修のプログラムがさらに発展して、より多くの広範囲の人々に伝える、JWLIフォーラムとして支援プロジェクトが拡大し、6月、東京と福岡で開催されました。

### 2012年 第2回フォーラムは、

- ◆ 3・11の大震災後の日本社会の変化、特にNPO組織、女性指導者の活動が、より重要な役割を求められる現状の中で、より具体的なロールモデルの講演、対談、報告等を紹介する内容です。
- ◆ オーディエンスにとっては、「社会の為に何ができるか？」を学ぶ貴重な機会となると同時に、NPO組織にとっては、安定した活動を継続する為にNPO組織の成功例から、資金調達や、組織のあり方や、今後のNPOの世界の方向性等を学ぶ貴重な機会となる内容です。
- ◆ 今回の基調講演者の倉石真理さんは、アメリカで彼女自身が立ち上げ、成功している「オンライン寄付市場」の組織、グローバルギビングについて、貴重な経験や、現状についての大変興味深い内容です。特にNPOの方々にとっては将来の経営について、おおいに参考となる事が期待されます。

2012年 JWLI フォーラム 開催日時 および 開催場所

横浜市

2012年 4月7日 (土曜日)

午前10時～午後12時30分 (開場午前9時30分)

横浜市 社会福祉センター 4階 ホール

横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター内

和歌山市

2012年 4月8日 (日曜日)

午後13時30分～16時15分 (開場13時)

和歌山市 ビッグ愛 12階 会議室

和歌山市手平2-1-2

2012年 JWLI フォーラム テーマ

横浜

「あなたの力が社会に生きる」

～NPO, 女性、横浜が持つ大きな可能性～

社会における女性リーダー育成を目的とするセミナーの開催。

JWLIの基本ビジョンである、日本女性のリーダーシップ育成、  
および社会貢献のための非営利組織の運営の成功例を学ぶ機会とする。

和歌山

「あなたの力が社会を動かす」

～地域を守る女性の力～

“You can make a difference”

特にNPO活動を通して発揮され・強化される女性のリーダーシップを学び、  
地域の活性に、女性の力が極めて重要である事を学ぶ機会とする

お問い合わせについて

フォーラムのプログラムの詳細、出演者、および参加申し込みについては、別途添付のチラシ PDF をご参照ください。

また、JWLI ボストン研修内容や募集については、以下をご参照ください。

2012 年 JWLI ボストン研修募集

<http://www.bpw-japan.jp/japanese/jwli.html>

<http://www.bpw-japan.jp/japanese/dl/jwli2012.pdf>

本年度の応募は、既にスタートしております。応募ご希望の方は、できるだけ早めに御連絡下さいますようお願い致します。詳しい御説明をさせていただきます。

その他、JWLI プロジェクトに関するお問い合わせは下記にお願い致します。

[jwli2012@bpw-japan.jp](mailto:jwli2012@bpw-japan.jp)

(日本BPW連合会事務局 JWLI 事業部 担当/ 櫻井 啓子)

## 添付資料：来日 出演者プロフィール

### フィッシュ 厚子 氏

フィッシュ・ファミリー 財団理事

及び JWLI プログラム(日本女性指導者育成支援事業)の創設者

日米交流コンサルタントを退職し、現在は Fish Family 財団の理事として、フィランソロピスト(慈善事業家)として活動しているほか、JWLI プログラムを通して、自立を高め社会を変えてゆく日本女性のリーダーシップ育成に力を注いでいる。同財団は、貧困層、特に移民や女性への支援に力を入れていて、氏もDV被害者やその子どもの支援を行うアジアタスクフォース(ATASK)の活動に長年関わっている。また、途上国における公衆衛生、健康生活の促進に取り組む国際的NPO, MSHに長年務め、日本で同様のNPO、HANDSの設立に尽力した。シモンズ大学、ボストン財団、ジャパン・ソサイティーなど、多数の役職を務める。

尚、3・11震災後、ボストンにおいて Japanese Disaster Relief Fund を創設し、自ら東北に何度も足を運び具体的に実情を把握し、東北地方および被災者の人々に直接援助なる支援活動を行っている。

### パトリア・デイトン 氏

シモンズ・カレッジ・経営大学院 ジェンダーセンター (CGO) 所長

CGOは、シモンズ経営学大学院の国際的に認められた研究部門で、氏は国内外で数多くの調査研究、コンサルティングを行っている。シモンズ・カレッジでは学部及び大学院で教授として、ジェンダーとリーダーシップ、非営利組織の運営管理、フィランソロフィーと資金調達等々の講義を持つほか、ハーバード大学公開講座講師、シモンズ情報図書館学大学院講師など多数の教職を務める。「女性世界リーダー評議会」執行委員長、米国赤十字社マサチューセッツ・ベイ・エリア最高責任者を務めたほか、現在も数多くの理事、役員を務める。

### 倉石 真理 氏

グローバルギビング創設者・代表

ハーバード大学及び大学院を卒業後、ジョージタウン大学院にて博士課程を修了、1991年に世界銀行入行。同行にてロシアの国担当を経て1998年から経営戦略グループ長として戦略策定、予算配分、変更管理等を実施。同グループで革新的なプログラムの立案・実施を任せ「イノベーション市場 (Innovation Marketplace, 1998年)」及び「開発市場 (Development Marketplace, 2000年)」の立ち上げに成功。特に後者は、公共政策分野の斬新な例としてハーバード・ビジネス・レビュー誌に取り上げられた他、現在も世銀の各国事務所で継続されている。

この経験から 2000 年にオンライン寄付市場グローバルギビング(GlobalGiving)をデニス・ウィッテル氏と共同設立。どの市場にも売り手と買い手がいるように、グローバルギビングは寄付をする側（ドナー）と寄付を受け取る側（プロジェクト運営者）を繋ぐ役割を担っている。両者を繋ぐことによって、世界中の草の根プロジェクトに資金調達の機会を提供するとともに、寄付側にとっても効率性と透明性の高い寄付を手軽にできる機会を提供している。現在も代表として効率的、開放的、かつ繁栄した寄付市場の構築を目指し活動中。

昨年は「寄付の E-Bay 化」(慈善活動の一般普及化)を担った人物として米国 Foreign Policy 誌のグローバル思想家トップ 100 の一人に選出された。他にも、Guidestar, Global Business School Network の理事等多数の役職を務める。

#### 今回の講演について

##### 『イノベーションを起こす力』

倉石氏が代表を務めるグローバルギビングでは、女性や女の子に教育や雇用の機会を提供することが重要と認識し、社会や経済の活性化に繋がる為の様々な活動を支援しています。

日本の社会においても、女性の社会進出は最重要課題となっているものの、未だに結婚や子育てを機に女性の社会的役割が制約される傾向があるのも現実です。

倉石氏は女性が長い人生に渡って教育や就業等社会とのつながりを維持することが重要と考えています。講演では、自らの事例を踏まえ、女性が高い目標意識を持ち続けることで革新的なアイデアを実行し、自らリーダーになることが可能であることを伝えます。グローバルギビングも設立から軌道にのるまで時間がかかりましたが、素晴らしいアイデアがあれば実行可能であることを証明しています。

今回、日本で初めてとなる倉石氏の講演では、国際開発業界の中の全く新しい分野を開拓するリーダーに成長した過程とその機動力について、詳しくお話しいたします。

以上

2012 年 3 月

日本 BPW 連合会 事務局

JWLI 事業部 櫻井啓子